

# ヒメヒゴタイ

学名 *Saussurea pulchella* Fisch.

目名

目名学名

科名 キク科

科名学名 Compositae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU) 環境省：Ⅱ (VU)

NO IMAGE

## 【選定理由】

生育地は散在し、個体数は少ない。越年草で草原や林縁に生えるため、植生遷移の進行による環境変化の影響を受け、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布	耶馬溪地区、(日田低地・丘陵地)、玖珠丘陵地・山地、九重火山群、由布・鶴見火山群、豊後水道後背地域、石灰岩地域、大野川上流域
分布域	北海道、本州、四国、九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎)
世界的分布	朝鮮半島、中国(東北部)、樺太、東シベリア
生育環境	丘陵地や低山地の草地や林縁。
現 状	生育地は散在していて、生育状態が悪く、生育が持続していないことが多い。「日田低地・丘陵地」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。
備 考	九州は分布の南限域にあたる。国立・国定公園指定植物[阿蘇くじゅう、日豊海岸]。